

交流事業の計画について

秋田市立飯島小学校

秋田市立下新城小学校

1 ねらい

飯島小と下新城小の統合に伴い、教育環境が変化することとなる児童の心理的負担を軽減するため、統合前から両校の児童が交流することで、新しい学校生活が円滑にスタートできるようにする。

2 令和7年度の予定

令和7年度の交流事業については、下新城小の児童が、飯島小の校舎や学校の雰囲気に慣れることを主眼に、2回実施する。

○1回目（9～10月に実施予定）

- ・2校時終了後の長休みと3校時を利用して交流活動を実施する。
- ・学年ごとに、体育館での運動やレクリエーションを予定している。
- ・具体的な内容、進め方、日程については、今後、学校間で調整する。

○2回目（11月28日（金））

- ・2校時終了後の長休みと3、4校時を利用し、「飯島っ子まつり」への参加を通じた交流活動を実施する。
- ・飯島小の全校児童と下新城小の1年生から4年生までの72人が参加する。

【飯島っ子まつり】

- ・飯島小の縦割り活動の一つとして取り組んできており、全校児童を12班に分け（各班37人）、班ごとに「ゲーム遊び」を企画、実施する。
- ・下新城小の児童も6人程度ずつ各班に入り、3校時と4校時で会場となる教室を替えながら、両校の児童が一緒に「ゲーム遊び」を行う。
- ・班ごとに、下新城小の児童を迎える会を開き、終わりの会で感想を発表しあうなど、両校の児童の交流を深めることができるように工夫する。

3 令和8年度の予定

- ・令和8年度の交流事業については、両校の児童が令和9年4月の統合後における「学級での学習」や「学年集団」に慣れるための機会とする。
- ・前学期に1回、後学期に1回の計2回の実施を予定し、内容を学校間で調整する。